

幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所
 編集：幸報ふじ事務局
 (一般財団法人スマイルアース)
 TEL：0952-57-2341
 FAX：0952-57-2217
 hoonoki@smile-a.org
 住所：富士町藤瀬724-4

この地域を愛しています。 出逢わせてくれてありがとうございます。

今回は、地域おこし協力隊の林陽子さんにお話を伺いました。林さんには是非ともお話を伺いたいと思ったのは、林さんがフェイスブックに投稿されていた絵手紙を拝見したからです。



「着任して1年という節目の6月初旬、『ありがとう絵手紙展』があることを知り、出品しようと心に決め、仕事終わりにコツコツと下絵を書き始め、その作品が昨夜、出来上がりしました。この地域に呼ばれ、来る事が出来てとても感謝しています」という言葉とともに、富士町への愛が溢れる見事な絵手紙が載っていました。私は「なんとしてこの地域の全員に見ていただかなければ」と思いました。



林さんは、この4月から、川副の古民家で開かれている絵手紙教室に参加しています。参加のきっかけは、巨石パークの管理棟で売られていた「巨石パークの奇跡」という本でした。そのとき本は品切れで、「著者ご本人さんならお持ちかもしれない」ということで、著者の宗俊朗(そうしゅんろう)さんに連絡を取っていただきました。そして、林さんが巨石パークを3時間ほどかけて登って降りてくる間に、宗さんが本を届けてくれたのでした。本はサインとメッセージ入り。林さんと一足違いで宗さんは帰られて、そのときは会えなかったのですが、それが絵手紙の先生、宗さんとの運命の出逢いでした。

晴好雨奇 ふじ俳句同好会(三十三)
 寝苦しい深夜便聴く残暑かな
 古川泰子
 秋の夜やキャンプ酒場の酔ひ心地
 下川せつ子

に心を奪われ、取材でいっしょにしたのが「林さんは絵の勉強をされていたんですか」という質問でした。

林さんは、高校生の時、染織家の志村ふくみさん(人間国宝)の仕事を知り、染色を学びたいという希望を抱くようになったそうです。なんと志村さんご本人に手紙を出し、弟子にしてほしいという希望を伝えたということ。なんとも情熱的です。けれども、その願いは叶えられませんでした。

そこで、染色を学ぶため、京都芸術短期大学(現在は京都芸術大学)造形芸術学科の染織テクニクスコースに入学します。授業の一環として浴衣のファッションショーが開催される折り、林さんの作品が先生の目に留まり、ファッションショーのオーピングを飾ることになったというエピソードも。

卒業後は、京都にある着物デザイナー青野保夫さんの工房で3年間働きました。林さんは創作着物のデザインと「ろうけつ染め」担当していたそうで、本当に楽しかったと当時を振り返ります。

結婚を機に上京した林さんは、子どもたちに目が向くようになり、障がい児の放課後ルームを指導したり、幼稚園で課外授業の講師をしたりしていました。プライベートでも、仲間とともに

に童画イラスト展を開いたり、「書のアート展」に出品し、創作部門でフジテレビジョン賞を受賞したりと充実した日々を送られました。

けれど、林さんには夢がありました。いずれは自然豊かなところで田舎暮らしをしたい、という憧れがあったのです。でも、お子さんが3人いて、いろいろなタイミングが合わず、なかなか実現できませんでした。「時間が空いたときに田舎物件を眺めて楽しんでいました」と林さんは笑います。

林さんの移住先選びにはこだわりがあって、それは「水が美味しい所」だったそうです。そして、実際の物件の見学に訪れたあと、しばらくして佐賀市役所から電話があり、地域おこし協力隊の仕事をやってみませんか、という話をされたということ。でも、まだ小学生の息子さんのことを考えると単身赴任はとて無理だとそのときは判断しました。そんな林さんの背中を旦那さまと娘さんが押してくれました。娘さんはこんな言葉をかけてくれたそうです。

「お母さんは今まで家族のこと、一生懸命してくれたから、もう自分の好きな場所で好きなことをやっていいんじゃない? 私もいるから」

そんなわけで、昨年の6月から林さんは単身赴任で協力隊の

仕事に従事していたのですが、ご家族も夏休みなどを利用して古湯温泉や巨石パークなどを訪れ、佐賀の魅力に触れるうちに、気持ち移住へと傾いてきました。そして、なんとこの春から、松梅地区の古民家を借り、ご家族で暮らせるようになりました(背中を押してくれた娘さんは、この春から東京で就職し、独り立ちされたそうです)。

林さんは富士町・三瀬村・松梅地区といった中山間地区を支援する地域おこし協力隊として、子どもに関わる仕事をしていた経験を活かし乳幼児の遊び場である「富士ふれあい広場」(富士支所2階)のお手伝いや富士小学校児童クラブの支援にたずさわる他、高齢者の方々の交流や、各種イベントの手伝いなど幅広く活動しています。

「いろいろなイベントにたずさわって驚いたのは、山の人は地域のために限られた人数の中で一人何役もこなすということです。みなさんひとりひとりの地域おこしなんだな、と感じました」

そして林さんは、協力隊の任期終了を見据え、2つの資格取得に向けて勉強中です。1つは野草。オンラインで開催されて



いる「酵素と野草研究所講座」を受講して、野草味噌、野草酵素、野草ジュース、豆花(トーフアー)作りに挑戦。豆花(トーフアー)というのは、豆乳をでんぷんなどの凝固剤で固めたゼリー状の食品です。豆腐よりも滑らかでやわらかい食感が特徴です。

「これからは野草だ、って思いませんか? 身近な場所で摘んで、気負いなく生活に取り入れられる。さらに栄養価も高く、現代人に必要なものだと思うんです」

野草の勉強のため、週1回ほど、菖蒲で膳でもお手伝いをしています。

今後は、干し柿やポポーなど地域にある特産品と野草を合わせて、オリジナルティーを作りたいと考えているそうです。

もう1つは、森林浴セラピーガイド。森林浴セラピーは、五感を使って森林を「体験すること」で、ストレスを軽減し、病気を予防する効果が期待できる日本発祥のセラピーです。まだ資格を持っていない林さんは、現在、副ガイドとしてセラピーに参加しています。

今回、林さんのお話を伺っている間ずっと、私は、あの絵手紙を見たときに感じたこの地域への溢れんばかりの愛を感じていました。そしてこれからの夢を語る林さんのなんと輝いていることか! 「こちらこそ、この地域へ来てくれてありがとうございます」と心から感謝するとともに、私も前へ進まなければと気合いが入りましたよ。

(記事 恵良五月)

温泉病院だより 医療の場における 放射線の利用について

「放射線」という言葉を聞いてどのようなイメージを持たれるでしょうか？

福島原発の事故以来、放射線の人体への影響に対する関心は増え、レントゲンやCTなどの放射線検査に不安を感じる患者さんも少なくありません。しかし、医療現場においては、放射線検査は病気の診断や治療に大変重要な役割を担っています。

レントゲンやCTの検査中では痛みを感じることはありませんし、私たち診療放射線技師は低線量で最適な画像を提供できるように意識しています。また、放射線検査では、人体に影響が出るレベルの線量は用いていませんので、安心して検査を受けていただくことができます。

私たち診療放射線技師は、日常的に放射線と関わる仕事であるため、「フィルムバッジ」と呼ばれる放射線量を測定する小さな機械を身につけて仕事をしています。これにより自分がどのくらい被ばくしているか、体に影響がないかを知ることができ、安心して業務を行うことができます。当院では、今後も継続して適正な放射線管理を行い、安心安全な検査を行っていきます。

「ご不安なことなどがありましたら、お気軽にご相談ください。」

放射線科 診療放射線技師 藤原 楓



放射線科スタッフ
佐賀市立富士大和温泉病院
☎63-0111
ホームページ
<http://www.hospitalfj.saga.jp/>



富士町の民話 草蒲の地主さん(一)

むかし、むかし。草蒲に、こう大か地主さんのおらして、部落の男達は何人でも使つて、仕事ばせようさつたて。

そいて、その男達が、毎日、朝めし前にせんばやった仕事は、地主さんの飼うとらす牛に食わす草ば、切つて来事やつたて。

初めんうちは、誰でん、まじめに一人二把ずつきつて、おうくでいのうて来よつたばつてんが、男達は、だんだん要領のゆうなつて、「ひとりい、二把ずつ牛ん草切つたあ、きつかけんが、一把ずつ切つて帰ろい。」と言ひ出し、一把ずつ切つては、自分のおうくの後に刺し、前の方は、前の男の草につき刺して、みんなが一列に並んで帰つて来ることなつたて。そいぎ、そいば見た地主さんは、「あいどん、一把ずつしきやあ切つて来よらん。こりやあ、どがんにやいして、二把ずつ切つて来つことしてやらんばいかん。」と色々考えた末、地主さんは、「あいどんが、並んで帰つて来られんことすつきよかたい。そんないば、うちん家ん前の橋ば、うっ壊し

て、飛び石いしてしまおう。」と、知恵をしぼつて、家ん前の橋ば、うっ壊してしまひんさつたて。

そして、その替いに、ぐりぐり曲げて、飛び石ば作んさつたて。そいぎ、そいから一列になつて渡られんもんじや、もとんど、一人二把ずつ、草ば切つてくつことなつたて。



富士ふれあい広場 開館日：火・木曜日（祝日閉館）
場所：富士支所2階 時間：10時～15時30分
ふれあい広場は親子でのんびり集える場所です。子どもは地域の宝！

★10月の予定★
10日(木) バスバイク(要予約) バスバイク(参加費あり)
15日(火) ぐんぐんkids(要予約) ブックCafe(秋)
24日(木) Decoカレンダー(要予約) 11月と12月

★11月の予定★
12日(火) ぐんぐんkids(要予約) 季節を楽しもう
26日(火) タッチケア(要予約) オイル代300円
大きめのタオル・飲み物をご持参ください

●問合せ先 大和ふれあい広場 37-3716

おたっしや本舗富士からのお便り

お問い合わせ先
おたっしや本舗富士 (富士支所1階)
TEL☎：(0952) 58-2810

9月は世界アルツハイマー月間でした。
みなさん世界アルツハイマーデーご存じですか？
回答：1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。

なぜ9月21日なのか？
回答：1994年9月21日、スコットランドのエジンバラで第10回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催されました。会議の初日であるこの日を「世界アルツハイマーデー」と宣言し、アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。

9月の認知症月間とは何ですか？
回答：国際アルツハイマー病協会(ADI)と122の国と地域の加盟団体が認知症への正しい理解が進むことを目的に世界中で啓蒙活動を行っています。日本でも全国各地で啓発リーフレットの配布や記念講演、動画配信などが行われました。

2023年6月に成立した「認知症基本法」では9月を認知症月間、9月21日を認知症の日と定められています。

富士音楽サロンのご案内

会場 富士公民館 (フォレストふじ)

開催日 毎月第4木曜日
10月24日/11月28日

時間 13時30分～15時00分

参加者募集中！
(注)コロナ禍の中、変更や中止になることがあります。

神水川パークゴルフ場 大会日程 TEL51-7005

10月の予定
2日(水) ペア大会
19日(土) 神公協月例会
31日(木) 一般研修会
富士町民大会
25日(金) 内藤杯

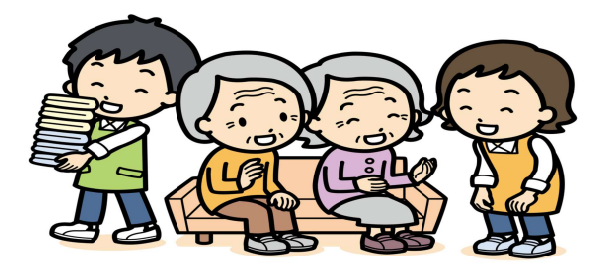
休日 職員研修
15日(火)・16日(水)

11月の予定
一般者大会
20日(水) ペア大会
30日(土) 神公協月例会

定休日 19日(火)

共に生き ともに歩もう 認知症

世界アルツハイマーデー (認知症の日)
9月21日は世界アルツハイマーデー(認知症の日)です。



イベント情報

- 古湯鉦浮立 10月5日(土)
- 市川天衝舞浮立 10月19日(土)
- 2024佐賀インスターナショナルバルーンフェスタ (佐賀市) 10月31日～11月4日
- 富士町ふれあい祭り 11月16日(土)・17日(日)
- 10・11月の行事予定
 - 10月
 - 淀姫神社 秋季大祭(上無津呂)
 - 早馬祭「ハヤマサイ」(大串)
 - 富士音楽サロン 24日
 - 富士音楽サロン 28日
 - 11月
 - 富士音楽サロン 28日

※行事につきましては順不同、日程の変更もあります。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止となる場合があります。ご了承ください。

みんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

次号『幸報ふじ』は11月下旬の発行予定です。

「幸報ふじ」は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。

ウェブページ <http://www.smile-e.org/kohoufujii.html> に掲載しています。

幸報ふじ事務局

